

アメリカ・イスラエルのイラン攻撃は即時中止を!



アメリカとイスラエルによるイラン攻撃は、国連憲章と国際法を乱暴に踏みつける暴挙です。しもおく奈歩県議は、ただちに平和団体のみなさんと街頭に立ち、また県議会でも「イラン攻撃を止める決議」をあげようと議長、各会派に呼びかけました。

どの国であれ、一方的な武力行使で、政治指導者を殺害し、罪のない子どもたちまで犠牲にすることは許せません。トランプの無法に対し、平和憲法をもつ日本からこそ、戦争止めよ!と迫るべきです。

愛知県では今年、アジア最大の平和とスポーツの祭典であるアジア・アジアパラ競技大会が開催されます。アジアに戦火が広がることを見逃すことはできません。

アメリカ及びイスラエル政府に対し、ただちに攻撃を中止し、外交交渉による平和的な解決に取り組むことを強く求めます。

豊橋からも平和の声を

アメリカとイスラエルのイラン攻撃を容認し、日本を戦争する国に変えようとする高市政権への不安と怒りが広がり、各地で様々な抗議行動が行われています。

しもおく奈歩県議は、市民とともに豊橋駅前で、デマと差別を許さない!戦争反対!平和憲法守れ!とプラカードをかかして毎月スタンディング。

燃料代の高騰など生活への影響も深刻です。市民の声を県政へ届けます。



誰も置き去りにしない 豊橋駅のサービス低下に待った

しもおく奈歩県議と日本共産党豊橋市議団は3月27日、共同で豊橋駅長室をたずね、JR東海に対して、公共交通機関としての利便性向上とバリアフリー対策の徹底を求める緊急申し入れを行いました。

JR東海は豊橋駅での有人窓口の廃止や名古屋・豊橋間の往復割引切符の終了などサービス低下を進めています。申し入れでは、窓口廃止で導入された自動券売機が使いづらい、などの声を届け、在来線の有人窓口復活を強く求めました。市民に親しまれてきた各種割引切符の存続も要求。また点字ブロックの改変についても、障害当事者との意見交換を行い、誰もが安心して利用できるよう再整備を迫りました。

豊橋駅は東三河の表玄関です。鉄道会社の社会的責任を果たすよう訴えました。



設楽ダムに頼らない 豊川の水不足対策を申し入れ

豊川用水の水不足に対し、愛知県は3月27日、矢作川と佐久間ダムからの緊急導水を行うと発表しました。昨年来の少雨で渇水が続き、節水の強化による入浴サービスの休業や、畑の作物にも影響がでていきます。愛知県は田植えの延期まで要請しましたが、米農家からは「苗の成長を考えると田植えを遅らせることはできない」との声が。

3月25日、しもおく奈歩県議と日本共産党東三河議員団は、愛知県及び国土交通省中部地方整備局に対し、3項目の渇水対策を要望し、用水支援は実現しました。ダム建設に頼らず、森林の保水力向上など、総合的な利水対策を求めています。

1. 佐久間導水を活用した天竜川からの用水支援
2. 愛知県が管理する幸田蒲郡連絡管を活用した矢作川からの用水支援
3. 設楽ダム建設に頼らない総合的な利水対策の検討



県立高校

エアコン保護者負担に解消! すべての教室にエアコン設置へ

しもおく県議の論戦みのる

県立高校のエアコン代の保護者(PTA)負担が完全に解消します。特別教室のエアコン代として高校3年間で平均約3万円もの保護者負担が公費負担になります。あわせてエアコン未設置の特別教室すべてに4年間でエアコンを整備します。

しもおく県議は一期目の2018年9月議会で、「高校へのエアコン設置は県の財政で進めるべきだ」と質問したのを皮切りに、二期目には、生徒や教員の声を聴いて、豊橋市内の高校を訪問。また全国調査で約7割の都道府県ではエアコンは公費負担だと明らかにし、県議会でも繰り返し追及。ついに保護者負担の解消へ県政を大きく動かしました。



豊橋市内の県立高校を訪問し熱中症対策を調査

2023年

2024年

議会質問で
体育館への
エアコン設置を
求める



2025年

- 体育館・武道場へのエアコン設置開始「保護者に負担は求めない」との答弁を引き出す。
- 全都道府県の県立高校のエアコン費用負担を調査(7割が公費負担)

2026年

- 県立高校170校 4021 全ての特別教室について保護者(PTA)負担の解消
- 全特別教室へのエアコン設置(4年間で)

2018年

2021年

普通教室のエアコン代が公費負担に

「県の財政で高校へエアコン設置を」と質問



くらしには冷たい

農業大学校 授業料値上げ

授業料を年額6万円から3年かけて段階的に11万8800円に値上げします。愛知県は全国8位の農業県ですが、基幹的農業従事者はこの5年間で約3割減少し、しかも60歳以上が7割です。農業後継者を育てる大切な学校です。授業料の値上げには賛成できません。



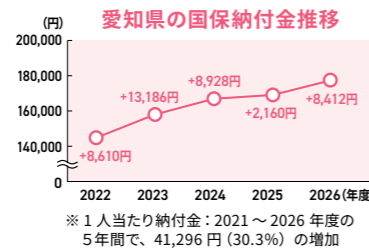
農業大学校(岡崎校)を視察

国保の値上げを招く納付金引上げ

国民健康保険の市町村から愛知県への納付金は一人当たり8412円(4.97%)増の17万7502円となり5年間で3割も増加。市町村国保の値上げを招きます。愛知県独自に納付金を引き下げることは可能です。県の国保基金からは109億円が引き下げに使えます。一人当たり9400円引き下げが可能です。

障害者医療費無料化などでがんばる市町村への国の補助約32億円が減額されています。減額するな!と県は国に要望しています。この減額分を愛知県がまず負担し、市町村を応援しましょう。

国保料(税)値上げを招く納付金引き上げには賛成できません。



県営水道もまた値上げ

県営水道料金も4月から1㎡あたり4円値上げされ、市町村水道の経営を直撃します。水は生活が苦しいからと利用しないわけにはいきません。いま物価高騰対策として国の臨時交付金も使って水道基本料金を減免する市町村が増えていますが、市町村が水道料金の引き下げに努力しているのに、2024年10月に続く値上げには賛成できません。

水道料金の基本料金を減免する自治体

自治体	減免期間
東栄町	1年間
豊田市、豊橋市、岡崎市、犬山市、知立市	6か月間
高浜市、豊川市、一宮市、西尾市、北名古屋市、扶桑町	4か月間

など少なくとも17自治体が基本料金を減免します。(県議団調べ)

2月議会のしもおく奈歩県議の

子どもの意見も聞かずに プールを廃止

海南こどもの国のプール廃止に反対です。廃止後の跡地利用についてはアンケートを行うそうですが、廃止計画について、子どもが意見表明する機会を設けませんでした。子どもの権利を保障し、子どもを真ん中に考えていくことこそ必要です。



公の施設の使用料値上げ

スケートリンクや野球場などのスポーツ施設も値上げします。アジア・アジアパラ競技大会でスポーツ参加を推進する時なのに、値上げでスポーツ参加のハードルをあげるのですか。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人の権利です。スポーツの参加機会を遠ざけるべきではありません。

障害者福祉の報酬引き下げに異議あり

しもおく 福祉や介護の現場は深刻な人手不足です。ところが国は不正が明らかになったグループホームの株式会社「恵」の事態を理由に、障害者施設への報酬を一部ですが引き下げるといいます。必要なのは処遇改善のための報酬の引き上げです。報酬引き下げはやめるよう国にはっきり言うべきではありませんか?

当局 労組などからも要望をいただき、事業所経営への不安は受けとめている。令和9年度の必要な報酬改定を国に要望します。



質問・討論のポイントを紹介!



愛知県の新年度予算案には、繰り返し要望してきた高校へのエアコン設置、エアコン費用のPTA負担解消、公立小学校給食費の負担軽減補助、少人数学級の中学校2年生への拡大などの前進面はあります。しかし全体では県民のくらしと福祉を置き去りにし、大企業と大型イベント優先の予算になっており、賛成できません。

くらし、平和、人権をつらぬき、物価高騰から県民の暮らしを守る県政にしていくとともに、アジア・アジアパラ競技大会が平和の祭典となるよう、戦争反対の意思を示すことを求めます。

日本共産党愛知県議団 ホームページ



本会議討論の動画中継は -愛知県議会 本会議中継-



大企業優遇

トヨタの工場用地に227億円

2030年代初頭の稼働をめざすトヨタの新工場のために142haの建設用地を取得・開発する予算、約227億円を計上します。そのためだけに次世代産業用地開発課を新設し県職員を24人増員します。トヨタの工場用地取得を県が肩代わりする必要はありません。

水素普及もトヨタのためか

水素を使う燃料電池(FC)商用車の普及補助を拡充します。タクシー1台の導入補助を100万円から350万円にし、水素とLPガスとの燃料価格差も全額支援、至れり尽くせりです。もっとも恩恵を受けるのは車両の生産・販売事業者(事実上トヨタ社)です。温暖化対策の名を借りた大企業支援です。

ギャンブル依存ふやすカジノを誘致

カジノを含む統合リゾート(IR)の調査検討を再開します。一方で愛知県依存症対策センターも開設します。依存症の治療に熱心な医療機関からは「カジノは短期間で巨額の金が動き非常に怖い。カジノ誘致には断固反対だ」との声も。ギャンブル漬けで不幸になる人を増やさないためにはカジノを誘致しないことが一番の対策です。

アジア・アジアパラ競技大会 簡素で質素な平和の祭典に

しもおく県議 アメリカとイスラエルによる国際法を無視したイランへの攻撃はアジア最大の平和の祭典を台無しにしかねません。大会を成功させるうえでも、無法な戦争を止めるよう愛知県・県議会が意思を示すべきです。

大会推進局長 アジア競技大会は、第二次世界大戦後まだ間もない1951年、戦禍で引き裂かれたアジア諸国のきずなをスポーツで取り戻し、恒久平和への願いをこめて第1回大会が開かれました。この願いを引き継ぎ、アジア45すべての国・地域から参加する選手等関係者を平等に温かく受け入れ、世界へ平和を発信する大会となるよう取り組みます。

しもおく県議 当初は「簡素で質素な大会を目指す」としていたのに大会経費の最終見通しは総額3700億円。しかも、経費の積算根拠は不透明なままです。説明責任を果たして、いまからでも簡素な大会になるよう努力すべきです。

大会推進局長 物価の高騰など社会経済状況の変動で経費の見通しを立てることが困難となりました。このため、組織委員会において、選手村の施設整備の取り止め、競技会場削減などで経費を圧縮し、大会経費を2980億円として公表しました。ひきつづき経費の節減に努めます。

しもおく県議 平和をかけ声だけにせず、あわせて排外主義を許さないメッセージの発信も要望します。



特定利用後湾の指定NO! 豊橋でも学習会

自衛隊の軍事利用が増えている三河港を「特定利用後湾」に選定し、戦争協力港にする動きについて、平和・市民団体が学習会を開きました。しもおく奈歩県議と日恵野佳代蒲郡市議が議会論戦や当局要請について報告。三河港を自衛隊の兵站拠点として利用する動きに戦争の足音が近づいていると実感します。



学習会で報告(2月21日)

県として18歳までの医療費無料化 群馬県を調査

群馬県は18歳までの医療費無料化を県として行っています。市町村負担の半分を県が担います。おかげで全市町村に18歳までの無料化が広がりました。食事療養費の自己負担も無料です。愛知県の補助は、入院は15歳まで、通院はいまだに小学校入学前まで。愛知県として医療費無料化を拡大すべきです。



酒井ひろあき群馬県議と懇談(1月22日)

痴漢は人権侵害 対策強化を申入れ

受験シーズンを前に、日本共産党は愛知県警や県教育委員会などに痴漢対策の強化を申し入れています。しもおく県議が本会議質問でとりあげたこともあり、県警も、痴漢は人権侵害との認識を共有。鉄道会社とも協力して加害防止対策にとりくみ始めました。毎年、働きかけてきた効果がでてきました。



県警作成の受験生向けリーフレット